

事務事業名		商工業振興事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	04	商工業の振興	係	商工労政係
	施策	02	商業の振興	内線電話	272
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	未計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	2目	商工振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市内商工業事業者	意図（どのような状態にしたいのか）	商工業者に対する経営相談や指導を強化し、販路拡大等の支援を行い振興を図る。
現状・課題	商業分野では事業承継についての相談や空き店舗の対策について課題である。工業分野では大手の受注に左右されること多く、新規の設備投資まで至らない。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	中野市商工業振興条例		
事務事業概要	商工業者に対する経営相談や指導を強化し、経営の安定に取り組む。また、各種補助金を交付することで、販路拡大等の支援を行う。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	商工会議所等へ業務委託及び補助金を交付する			
	中小企業支援策として、各種補助金を交付する			
	創業支援事業計画に基づき、創業者を支援する			

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	18,668,000	18,632,000
補正予算		円	54,850,000	0	—
合計		円	73,518,000	18,632,000	17,834,000
決算（見込）額 A		円	66,285,569	18,632,000	—
財源内訳	国庫支出金	円	53,281,000		
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H29は予算額	一般財源	円	13,004,569	18,632,000	17,834,000
正規職員数		人	0.74	0.74	0.73
人件費 B		円	4,892,140	4,889,180	4,823,110
総事業費 A+B		円	71,177,709	23,521,180	22,657,110
市民1人当たりコスト		円	1,617	538	523

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
製造業出荷額		増加	目標	900 億円	900 億円	915 億円	915 億円	
			成果	915 億円	915 億円	—	—	
卸・小売業販売額		維持	目標	829 億円	777 億円	777 億円	777 億円	
			成果	777 億円	777 億円	—	—	
成果指標と目標値の設定理由	商業及び工業統計調査により目標値を設定する。							

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	各種補助金を活用してもらうため、制度の周知を図る。創業支援について、新規創業者を開拓する。						

